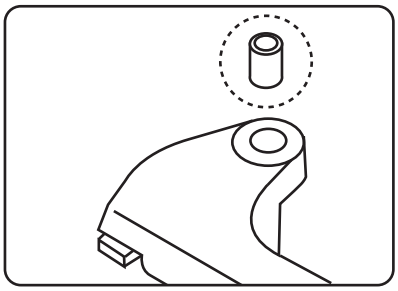
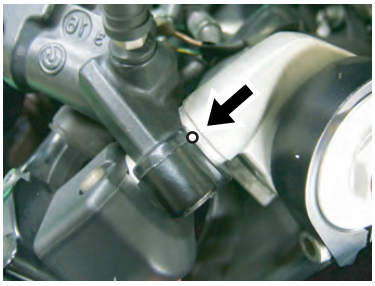
ビレットレバー（可倒式）
クラッチ側取扱説明書

ご使用になる前に必ずお読みください。また本書は製品を破棄するまで大切に保管してください。

取 付 手 順

① ノーマルレバーを取り外します。
② ノーマルピボットボルトにシリコン系グリスを塗布し、取り付けます。
・ 注意：ノーマルピボットボルトが磨耗・変形・腐食している場合は新品と交換
・ してください。





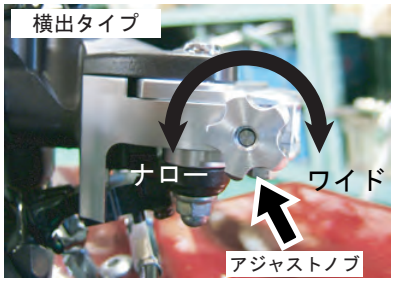
⚠ 装着時確認事項

ハンドルバーにあるクラッチマスター位置決め用のポンチマークにクラッチマスターの位置が合っていることを必ず確認してください。クラッチマスターの位置がズレている場合は位置を合わせてからレバーの交換を行ってください。

■車種別特記事項
YZF-R1 09/YZF-R6 99-10/FZ-6 04-07/FZ-6 FAZER 04-09の場合は、ノーマルカラーを使用します。
CBR600RR 03-08・CBR1000RR 08-09の場合は、付属カラーを使用します。

⚠ 取 扱 注 意 事 項

■ ご使用前調整・点検（油圧式の場合）



① レバーの距離の調整（アジャストノブを回します）
右回し：ワイド・ 左回し：ナロー
・ 距離が遠くなります。 ・ 距離が近くなります。

② レバー使用範囲
実際にレバーを握って、ベストポシションを決定してください。
必要以上に広くしたり、狭くしないでください。

⚠ 注 意

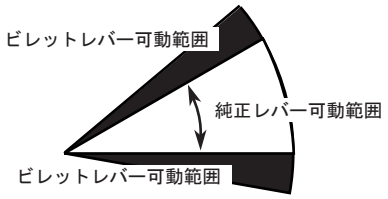
☆油圧クラッチ☆
レバー距離をノーマル移動範囲より近くにした場合、クラッチスイッチが作動しなくなる場合があります。その場合はクラッチレバーの距離を少し遠くにして作動するところでご使用ください。

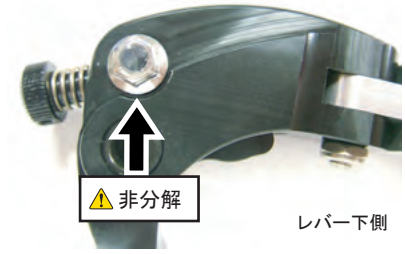
⚠ 警 告 レバー調整後は下記の事項を必ず確認してください

★レバー距離を近くにした場合
レバーを握った時にクラッチが完全に切れていることを確認すること
★レバー距離を遠くにした場合
ハンドルをフルロック時にカウル・カウルステー等に接触していないか確認すること

⚠ 注 意

ビレットレバーの可動範囲はノーマルレバーの可動範囲より広く設定されています。ノーマルレバーの可動範囲以外の位置（右図黒部分）で使用する場合には必ず上記警告事項及び装着時注意事項を確認し、使用者ご自身で有効使用範囲をご確認ください。





⚠ 警 告

レバー下側のナットは非分解部品です。
ナットを緩めたり、ナット中央にあるボルトに塗布してある樹脂類を取り外して分解を行わないでください。分解を行った場合、ボルトが破損しレバー調整ができなくなる恐れがあります。

本製品の内容は平成23年06月現在のものです

製品に関するご不明な点やご質問がございましたらお気軽に当社までお問い合わせください

株式会社 アクティブ
〒470-0117 愛知県日進市藤塚七丁目５５番地
TEL 0561-72-7011（代） FAX 0561-72-7012
ホームページ・http://www.acv.co.jp
E-メール・ info@acv.co.jp

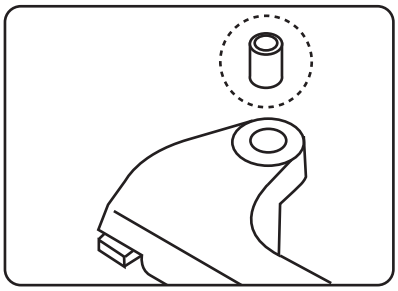
110610KIT06

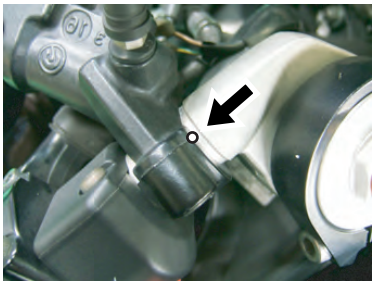
ビレットレバー（可倒式）
クラッチ側取扱説明書

ご使用になる前に必ずお読みください。また本書は製品を破棄するまで大切に保管してください。

取 付 手 順

① ノーマルレバーを取り外します。
② ノーマルピボットボルトにシリコン系グリスを塗布し、取り付けます。
・ 注意：ノーマルピボットボルトが磨耗・変形・腐食している場合は新品と交換
・ してください。





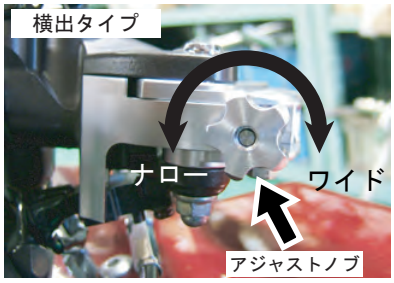
⚠ 装着時確認事項

ハンドルバーにあるクラッチマスター位置決め用のポンチマークにクラッチマスターの位置が合っていることを必ず確認してください。クラッチマスターの位置がズレている場合は位置を合わせてからレバーの交換を行ってください。

■車種別特記事項
YZF-R1 09/YZF-R6 99-10/FZ-6 04-07/FZ-6 FAZER 04-09の場合は、ノーマルカラーを使用します。
CBR600RR 03-08・CBR1000RR 08-09の場合は、付属カラーを使用します。

⚠ 取 扱 注 意 事 項

■ ご使用前調整・点検（油圧式の場合）



① レバーの距離の調整（アジャストノブを回します）
右回し：ワイド・ 左回し：ナロー
・ 距離が遠くなります。 ・ 距離が近くなります。

② レバー使用範囲
実際にレバーを握って、ベストポシションを決定してください。
必要以上に広くしたり、狭くしないでください。

⚠ 注 意

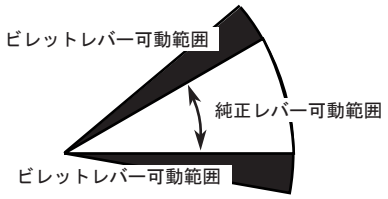
☆油圧クラッチ☆
レバー距離をノーマル移動範囲より近くにした場合、クラッチスイッチが作動しなくなる場合があります。その場合はクラッチレバーの距離を少し遠くにして作動するところでご使用ください。

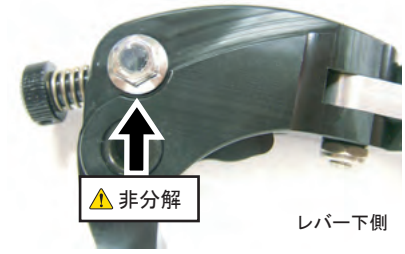
⚠ 警 告 レバー調整後は下記の事項を必ず確認してください

★レバー距離を近くにした場合
レバーを握った時にクラッチが完全に切れていることを確認すること
★レバー距離を遠くにした場合
ハンドルをフルロック時にカウル・カウルステー等に接触していないか確認すること

⚠ 注 意

ビレットレバーの可動範囲はノーマルレバーの可動範囲より広く設定されています。ノーマルレバーの可動範囲以外の位置（右図黒部分）で使用する場合には必ず上記警告事項及び装着時注意事項を確認し、使用者ご自身で有効使用範囲をご確認ください。





⚠ 警 告

レバー下側のナットは非分解部品です。
ナットを緩めたり、ナット中央にあるボルトに塗布してある樹脂類を取り外して分解を行わないでください。分解を行った場合、ボルトが破損しレバー調整ができなくなる恐れがあります。

本製品の内容は平成23年06月現在のものです

製品に関するご不明な点やご質問がございましたらお気軽に当社までお問い合わせください

株式会社 アクティブ
〒470-0117 愛知県日進市藤塚七丁目５５番地
TEL 0561-72-7011（代） FAX 0561-72-7012
ホームページ・http://www.acv.co.jp
E-メール・ info@acv.co.jp

110610KIT06

⚠ 警・告

- ご使用ごとに各部を点検し以下の症状が見られた場合は直ちにご使用を中止し、新品と交換してください。
  ・　※ レバー本体が変形・損傷・磨耗・欠落・腐食がある場合
- 作業を行う際は、必ず水平な場所でスタンド及び車両を安定させた安全な状態で作業を行ってください。
  ・　（作業中オートバイが転倒し怪我をする恐れがあります）
- レバー距離を近くにした場合、レバーを握った時にクラッチが完全に切れていない場合があります。
  ・　（レバー移動範囲と有効使用範囲を必ず確認ください）
- レバー距離を遠くにした場合は、ハンドルフルロック時にカウルに接触してブレーキが利いた状態になり転倒する恐れがあります
  ・（レバー移動範囲と有効使用範囲を必ず確認ください）
- クリック調整ボルトを必要以上に緩くまたは強く締めつけないでください。調整範囲厳守の事
  ・　（クリックが作用せずブレーキ操作に重大な問題が発生する恐れがあります）
- アジャストノブは走行中に調整しないでください。
  ・　（転倒による怪我・死亡事故の原因になります）
- 法定速度を厳守し安全運転を心がけてください。
  ・　（転倒による怪我・死亡事故の原因になります）

⚠ 注・意

- 取り付けは技能・知識のある方を対象としております。整備資格のある販売店または認証工場で行ってください。
  ・　（製品の機能が損なわれ故障等の原因になります）
- 当社指定車種・指定対応品番以外への取り付けは行わないでください。
  ・　（製品の機能が損なわれ故障等の原因になります）
- お客様による分解や修理・改造・加工は危険ですので行わないでください。修理の際は、お買い上げ販売店または当社までご連絡く ださい。・
  ・　（製品の機能が損なわれ故障等の原因になります）
- 製品取り付け後は、走行前に必ず走行に関する機能が正常である事を確認した上で走行を行ってください。
- 走行中に異常が発生した場合には、直ちに走行を中止し安全な場所に停止して異常箇所の点検を行ってください。
- 走行毎には運行前点検を実施してください。
- 取り付けたボルトおよびナットは約100km走行後、改めて規定トルクにて増し締めを行ってください。
- クレームに関しては商品に不良があった場合に限り、お買い上げ後1週間以内を限度として修理及び交換させていただきます.
  但し、商品に加工等を施したり、商品以外の損失・損害についてはその責を負いかねますのでご注意ください。

⚠ 作業上の注意

- レバー脱着交換の際は各部のボルト・ナット類の緩みがない事を確認してください。
- レバー脱着交換の際はマスターシリンダー本体の点検・清掃・グリスアップ(シリコン系)を行ってください。
- 純正レバーのピボットボルトは再使用いたします。ピボットボルトに腐食・変形・磨耗がある場合は新品と交換してください。
- レバー脱着交換の際には、ピボットボルトにシリコン系グリスを塗布してください。
- レバー脱着交換の際はレバーの作動確認を行ってください。(レバーの作動確認・クラッチの切れ具合等)

⚠ 使用上の注意

- レバーの移動範囲と有効使用範囲は異なります。必ず使用者ご自身で手の大きさに合わせた有効使用範囲をご確認ください。
- アジャストボルトにはモリブデングリスが塗布してあります。定期的なメンテナンスを行ってください。
- クリックの硬さ調整はフランジナットを緩め、調整ボルト（マイナス溝のあるボルト）を回して調整してください。
- レバー距離をノーマル移動範囲より近くにした場合、クラッチスイッチが作動しなくなる場合があります。
  その場合はクラッチレバーの距離を少し遠くにして作動するところでご使用ください。

本製品の内容は平成20年11月現在のものです

製品に関するご不明な点やご質問がございましたらお気軽に当社までお問い合わせください

ACTIVE 株式会社 アクティブ
〒470-0117　愛知県日進市藤塚七丁目５５番地
TEL 0561-72-7011（代）　FAX 0561-72-7012
ホームページ http://www.acv.co.jp
E-メール・　info@acv.co.jp
081120KIT02

⚠ 警・告

- ご使用ごとに各部を点検し以下の症状が見られた場合は直ちにご使用を中止し、新品と交換してください。
  ・　※ レバー本体が変形・損傷・磨耗・欠落・腐食がある場合
- 作業を行う際は、必ず水平な場所でスタンド及び車両を安定させた安全な状態で作業を行ってください。
  ・　（作業中オートバイが転倒し怪我をする恐れがあります）
- レバー距離を近くにした場合、レバーを握った時にクラッチが完全に切れていない場合があります。
  ・　（レバー移動範囲と有効使用範囲を必ず確認ください）
- レバー距離を遠くにした場合は、ハンドルフルロック時にカウルに接触してブレーキが利いた状態になり転倒する恐れがあります
  ・（レバー移動範囲と有効使用範囲を必ず確認ください）
- クリック調整ボルトを必要以上に緩くまたは強く締めつけないでください。調整範囲厳守の事
  ・　（クリックが作用せずブレーキ操作に重大な問題が発生する恐れがあります）
- アジャストノブは走行中に調整しないでください。
  ・　（転倒による怪我・死亡事故の原因になります）
- 法定速度を厳守し安全運転を心がけてください。
  ・　（転倒による怪我・死亡事故の原因になります）

⚠ 注・意

- 取り付けは技能・知識のある方を対象としております。整備資格のある販売店または認証工場で行ってください。
  ・　（製品の機能が損なわれ故障等の原因になります）
- 当社指定車種・指定対応品番以外への取り付けは行わないでください。
  ・　（製品の機能が損なわれ故障等の原因になります）
- お客様による分解や修理・改造・加工は危険ですので行わないでください。修理の際は、お買い上げ販売店または当社までご連絡く ださい。・
  ・　（製品の機能が損なわれ故障等の原因になります）
- 製品取り付け後は、走行前に必ず走行に関する機能が正常である事を確認した上で走行を行ってください。
- 走行中に異常が発生した場合には、直ちに走行を中止し安全な場所に停止して異常箇所の点検を行ってください。
- 走行毎には運行前点検を実施してください。
- 取り付けたボルトおよびナットは約100km走行後、改めて規定トルクにて増し締めを行ってください。
- クレームに関しては商品に不良があった場合に限り、お買い上げ後1週間以内を限度として修理及び交換させていただきます.
  但し、商品に加工等を施したり、商品以外の損失・損害についてはその責を負いかねますのでご注意ください。

⚠ 作業上の注意

- レバー脱着交換の際は各部のボルト・ナット類の緩みがない事を確認してください。
- レバー脱着交換の際はマスターシリンダー本体の点検・清掃・グリスアップ(シリコン系)を行ってください。
- 純正レバーのピボットボルトは再使用いたします。ピボットボルトに腐食・変形・磨耗がある場合は新品と交換してください。
- レバー脱着交換の際には、ピボットボルトにシリコン系グリスを塗布してください。
- レバー脱着交換の際はレバーの作動確認を行ってください。(レバーの作動確認・クラッチの切れ具合等)

⚠ 使用上の注意

- レバーの移動範囲と有効使用範囲は異なります。必ず使用者ご自身で手の大きさに合わせた有効使用範囲をご確認ください。
- アジャストボルトにはモリブデングリスが塗布してあります。定期的なメンテナンスを行ってください。
- クリックの硬さ調整はフランジナットを緩め、調整ボルト（マイナス溝のあるボルト）を回して調整してください。
- レバー距離をノーマル移動範囲より近くにした場合、クラッチスイッチが作動しなくなる場合があります。
  その場合はクラッチレバーの距離を少し遠くにして作動するところでご使用ください。

本製品の内容は平成20年11月現在のものです

製品に関するご不明な点やご質問がございましたらお気軽に当社までお問い合わせください

ACTIVE 株式会社 アクティブ
〒470-0117　愛知県日進市藤塚七丁目５５番地
TEL 0561-72-7011（代）　FAX 0561-72-7012
ホームページ http://www.acv.co.jp
E-メール・　info@acv.co.jp
081120KIT02